

＝ 5 月 ＝

No. 292



広報

あくな

昭和46年5月10日

編集 阿久根市  
発行 市長 公室

毎月一回 10日発行 1部10円

昭和43年8月20日 第3種郵便物認可



|| 目には青葉 山ほととぎす 初かつを ||

- ▽…新緑と花にあふれる五月。太陽の真下に立てば、目くるめく初夏…△  
▽…の光が躍る。ほととぎしり出ようとする生命力の芽ばえの季節であ…△  
▽…る。生きとし生きるすべての生物に自然が与える恵みの光である…△  
▽…もう子どもらの世界には一足先に夏がやってきている。…△

対談

金丸知事  
丹宗市長

# 人間尊重の市政を

## 北薩の中核都市へ前進

市民総親和、総前進を旗じるしに、生産基地阿久根をめざしその基礎固めの杭打ちに全力をそそがれ、農業構造改善の推進漁業振興、とくに新港の開発、工場誘致、黒之瀬戸架橋の実現広域市町村圏における「総合グラウンド」の建設、老人福祉対策、青少年問題など、その成果は着々と築かれております。七十一年代こそは、「昭和六十年のビジョン」一途に全市民が一丸となって突進していく態勢であります。そこできょうは「広域市町村圏下の阿久根」として、丹宗市政の政策やその布石を振り返りながら、重点政策の進ちょく状況、七十一年代に対応する市政の方向、課題などについて、金丸知事と丹宗市長に語ってもらいました。

市長 「七十一年代」は情報化社会とか知識産業社会とかいろいろな形でいわれているようですが共通点はやはり人間性の復興、すなわち人間をたいせつにする思想という気がします。

知事さんはご就任以来、物質より精神、経済より道徳というお考えを強く打ち出されておりますけれども、これについての七十一年代の指針をお願いしたいんですが、知事 わたくしが果敢を担当させていただいてから四十年になります。先輩でいらっしゃる丹宗市長さんに指針ということはありますが、先ずいって昭和二十年代は混乱窮乏の時代、三十年代は高度経済成長の時代、四十年代はそれがもつとよくなってきた

時代ということですね。ちょうど一九七一年代ですけれど

### 市道 完全舗装達成へ

#### 後継者確保に全力

知事 阿久根市の舗装でありましたが、第一次県政発展計画に基づき道路整備を行なっています。阿久根市内の県道についても特別改良、県単独舗装などで、今後いっそう促進をはかり、第一次県政発展計画の目標に沿うよう努力していきたい。阿久根新港についても、四十八年度までには完成するよう努力していきます。また、紫尾幹線林道につきまし

ども、おっしゃるとおりそろそろほんとの人間性を大事にしたいんじゃないかと思えます。産業で申しますと、産業をのばすだけでなく、公需に配慮をしなければならぬ。所得が増加し、生活が楽になってくる反面、過疎とか老人の問題がいわれる。人間を尊重する政治、行政をやっていかなければならぬし、また、やっつけていける時代に入ったと思えます。

市長 知事さんはすでに「二十一年後のごしよ」という大きなビジョンを打ち出されて進んでいらっしやいますね。そのなかの発展基盤関係つまり道路、港湾などの整備について、とくに、阿久根地方についてのお考えをお聞かせ願います。

知事 四十九年度までには完成し延長二十六・四キロで九州では一番大きな大幹線林道となります。この林道開通にもなる天然林保護についてもじゅうぶん、こんご検討したい。

市長 とところで、現実の問題として、鹿児島県だけの問題ではありませんが、たとえば総合農政、商工水産問題について、鹿児島のおかれている立場からいってどうなんでしょうかと。

**知事** 長期の視野でみますと、工業ものびると思えますし、観光は自然に恵まれており、交通条件が整ってればこれも非常にのびると思えます。

のばさなければなりません、非常にむずかしいのが農業の問題です。

これには規模拡大の問題もあり、農家はほんとに企業的精神

神に倣して、複合的な経営でもよろしいと思えます。

やはり、一步一步着実に地固めしていくことがこの総合農政への対処じゃないかと思えます。

さいわい阿久根市の近海漁業が成績がよく、漁業後継者も黒之瀬が県下でも一番多く、県下ではじめて「漁村の家」もつくりました。このようにそれぞれの部が一緒

になって、対策を研究し、必要な予算措置などもしたい。

**市長** 黒之瀬戸架橋の早期完成を願うのは、北薩住民をはじめ、地元の高島、阿久根市の願望であったわけですが、架橋が実現したことは、これひとえに知事さんがたのご努力にほかならないと感謝しているわけですが、そこで一日も早く完成することを願っているのですが。

かせぎの問題はこんご考えていかなければならぬですね。一つの手段として工場誘致だと思えますが、本格的な工場誘致は昭和五十年からと考えています。しかし、小さな工場はどしどし誘致していくと思えます。

このように、出かせぎの問題、農業後継者の問題なども、こんごじっくり検討していきます。

**市長** これからもいろんな形で格差とか、ひずみとかが出てくるような気がいたします。



丹宗市長

**海洋開発は最有望**

**企業誘致で過疎に歯止め**

**知事** そうですね。黒之瀬戸架橋の早期完成については、わたくし



金丸知事

ですが、現在のままではどうしても漁量ののびはそう期待できないと思えます。ですから将来漁業も考えていかなければならないと思えます。

**知事** いまどのへんまで出かけているんですか。

**市長** 宇治郡島、五島沖方面などですね。

**知事** それじゃ漁船の大型化ですね。できるだけのことはしていききたいと思っています。

**市長** 急にはいきませんが、近海漁業の充実をはかりながら、ちくじ近代化をはかっていきたいと思えますので、こんごともよろしくお願います。

**知事** この広域市町村圏は歴史的にも、地理的にも、また、現在の生活圏としても、もっとも密接な関係にある地区を一つの圏域として選んだわけですね。

このごこの広域市町村圏を推進していくためには、やはり市長さんはなくてはならない方ですね。すべてのことを中心になって頑張ってください。

**市長** ご多忙のところ長時間にわたりありがとうございます。わたくしも、魅力ある郷土発達の建設につとめ市民の福祉増進にまい進していきたいと思えます。知事さんのごけんとうをお祈りいたします。



着々進む新港整備





 大川尻無 無所属 農業 現 60歳 大田 繁	 大川牛之浜 無所属 農業 新 55歳 牛之浜 水雄	 脇本屋之上 公明党 農業 現 63歳 浜之上 文雄	 脇本黒之浜 無所属 漁業 新 54歳 梶尾 孫兵衛	 多田内田 無所属 農業 元 69歳 西 甚吉
 赤瀬川浦 無所属 農業 現 60歳 中津浜 実	 鶴川内荻野 無所属 農業 現 66歳 平国正 富	 栄町 無所属 製材業 新 34歳 折橋 伸幸	 丸尾町 無所属 商業 元 56歳 森山 勝一	 大川中屋敷 無所属 農業 新 61歳 花田 善

市長・市議会議員選挙投票状況

投票区	投票所	市長・市議会議員選挙		
		当日有権者数	投票者数	投票率
1	大丸公民館	2,825	2,539	89.88
2	本町公民館	1,317	1,191	90.43
3	新町公民館	2,159	1,975	91.48
4	赤瀬川児童館	1,298	1,179	90.83
5	大川保育所	1,430	1,303	91.12
6	尻無児童館	1,308	1,162	88.84
7	牛之浜公民館	669	626	93.57
8	四目小学校	1,314	1,161	88.36
9	鶴川内児童館	851	778(市長) 777(市議)	91.30 91.42
10	田代小学校	476	441	92.65
11	折多小学校	1,397	1,274	91.20
12	山下小学校	666	596	89.49
13	尾崎小学校	587	546	93.02
14	本之牟礼分校	123	116	94.31
15	脇本保育所	1,424	1,295	90.94
16	大谷公民館	1,026	948	92.40
17	隼人小学校	313	281	89.78
18	三笠児童館	991	917	92.53
19	桐野下公民館	411	381	92.70
20	佐湯公民館	489	465	95.09
21	大漕公民館	206	182	88.35

 山下遠矢 無所属 農業 現 63歳 川路 利成	 折口折口東 無所属 農業 現 49歳 早水 千秋	 折口平田 無所属 農業 現 63歳 吉田 市次郎
 脇本古里 無所属 農業 新 55歳 山田 政	 多田陣之尾 無所属 農業 現 67歳 上野 重春	

**県議会議員**  
四月十一日行なわれた県議会議員に、神之田徳美氏が当選。大丸町四三。現 51歳。自由民主党会社社長。なお、当日の有権者数は一六、二二一人で、七六・四六割でした。知事は金丸三郎氏が再選されました。

**県議会議員**

当一、九八九神之田徳美	四五三	堀山 正吉
二、二六七 鶴園泰蔵	四四九	末吉 庄助
一、三三三 青木邦雄	四四八	若松 辰二
これは四月十一日行なわれた県議会議員のそれぞれ得票です。	四二一	松本 幹夫
なお、市長、市議会議員、県議会議員とも任期は四年です。	三九〇	野崎 昭典
	三五五	中村 茂
	二七二	相原 信一
	一九九	梅島 亮市

# 平国正富氏が議長に

## 助役は江良英千代氏

第2回臨時議会

◇…改選後をはじめの第二回臨時市議会は五月六日開かれ、議長、副議長、副議長をはじめ各常任委員会の委員長ならびに委員を選び、専ら、議決処分二件、議案一件、同意二件を審議しました。



最年長の西臨時議長

### 副議長に牛之浜林矢氏

こんどの議会は、選挙ごはじめての議会であったので、最年長議員の四基吉氏が臨時議長となり議事が進められました。

まず、全員の投票により議長に平国正富氏が決まり、ついで議長を平国氏と交替、副議長に牛之浜林矢氏が投票によりえらばれました。

また、各議員の常任委員を決定し、正副委員長も選出、つぎのと

### 市発展の礎に

#### 議長 平国正富



このたびは、はからずも阿久根市議会議長に就任しました。もとよりその器

ではないと思いますが、大任をお受けした以上決議機関としての本分をじゅうぶん生かし、この四カ年間阿久根市発展の礎となるよう頑張つてまいります。こんご同僚議員とともに、明るいまちづくりにつとめたいと思

おり議会構成を終わりました。

- 議長 平国正富
- 副議長 牛之浜林矢
- 総務委員会(七名)
  - 委員長 杉庄吉
  - 副委員長 吉田市次郎
  - 委員 平国正富、早水千秋、柳尾孫兵衛、坂元龍馬、新村哲雄
- 建設委員会(六名)
  - 委員長 磯畑敬治
  - 副委員長 黒崎定男
  - 委員 平国正富、早水千秋、柳尾孫兵衛、坂元龍馬、新村哲雄
- 経済委員会(七名)
  - 委員長 川畑慶藏
  - 副委員長 西基吉
  - 委員 川路利成、森山勝一、山田政富、富吉福藏、平石正美
- 文教厚生委員会(六名)
  - 委員長 浜之上文雄
  - 副委員長 上野重春
  - 委員 牛之浜林矢、大田繁、中津浜実、折橋伸幸
- 北藤衛生処理組合議会議員
  - 上野重春、山田政

## 公約の実現に努力



阿久根市長 丹宗 忠

阿久根市民みなさまがたのあたにかいご支援によりまして、四たび市政をおあずかりすることになりました。

過去十二年間、市政はみなさまがたの台所に直結するものでなくてはならないということを念頭に置いて、豊かな明るいまちづくりに努力してまいりました。

みなさまがたのご指導によりまして、大阿久根市建設の基礎も着々進みつつあります。

これからは、この基礎の上に立派な実をみのらすことが、わたく

しに課せられた使命であると確信している次第でございます。

十二年間の体験を生かし、「市民総親和・総前進」を旗印に、うそのない市政を推進し、みなさまがたにお誓い申しあげた公約の実現に、いっそう努力してまいりたいと思ひます。

市民のみなさまがたも、明るく住みよい郷土の建設のためにさらにご指導とごべんたつを賜りますよう、心からお願ひ申しあげます。



江良英千代氏は四十六年五月十二日をもって任期満了となったので丹宗市長はふたたび同氏を助役として、議

会の同意を求め、これに同意したので、ここに江良氏は、助役として就任しました。また、議会選出の監査委員に、太田繁氏が再選されました。

### もう加入されましたか

心身障害者扶養共済制度

「心身障害者扶養共済制度」に加入されましたか。

対象となる心身障害者(者)  
①精神薄弱者(知能指数七十五以下)

②身体障害者(障害程度等級表の一から三級まで)

③その他①、②に準ずる人

保護者の加入資格は  
①住所が鹿児島県内にある人  
②四十五歳未満である人

掛金：毎月の掛金はつぎのとおりです。

①三十五歳未満のかた千円  
②三十五歳以上四十五歳未満のかた千五百円

③四十五歳以上のかた千五百円  
二十年間継続してこの制度に加入し、六十五歳以上となつたときは掛金は免除されます。

●年金の額は  
①加入者が死亡または廃疾となつたときは、心身障害者の一生を生じて年金を支給します

②支給金額：毎月二万円

●甲財金  
①障害者が死亡されたときは、加入者に甲財金(一時金)が支給されます。

②支給金額：二万円

●手続は  
市福祉事務所で行ないます。



### ひなじょ祭り

佐潟地区に古くから伝わる「ひなじょ祭り」がこのほど若宮神社で行なわれました。この祭りは旧4月8日、釈迦の誕生日に毎年行なわれているもので、満1歳以下の女兒が元気に育つようにというめずらしい祭りです。ことしは、富吉真理子ちゃんと佐潟恵美子ちゃんの2人で振りそでに着飾ったおばさんが背中合わせにおぶって太鼓や三味線の音に合わせて踊り、にぎやかなひなじょ祭りでした。



ピット  
スク

### 養殖ウニ解禁

佐潟、高之口海岸一帯の海岸で養殖ウニが解禁になり採取にぎわっています。このウニは昨年10月養殖したもので、9月まで続きます。7月が最盛期で、この海岸一帯はウニが育ちやすく、とれたウニは阪神方面に出荷されていますが、なかなかの好評です。この養殖ウニは市から漁業振興の一環として助成し、質と量の向上を図ったもので、この例は全国でもめずらしく、関係者から喜ばれています。



市民会館で結婚式を始めてからことしの4月10日3番目のカップルでちょうど500組が誕生し、市長から記念品と色紙が贈られました。このカップルは大川、大田肇さんと花田静子さん。41年3月27日、第一組が誕生してから500組になったものです。いまではシーズン中は多いときで4組ものカップルが式をあげており、完備された結婚式場をはじめ、披露宴会場など、市民から喜ばれています。

### 結婚500組目に記念品



ことしも阿久根大島に20頭のバンビが誕生しました。いま大島には約70頭のしかがいますが、これでこんど生まれたバンビと合わせて約90頭になり、間近にひかえた海水浴シーズンを前に愛きょうをふりまくことでしょう。いま、野崎政利さん一家が昨年夏十島村の中之島から、大島の管理人として一家転出して、しかの飼育に当たっており、いまでは家族と同様になっています。

### 大島に20頭のバンビ誕生

す。運び方は、若々しくてやや薄く、実が大きく、熟していないものがいいようです。ゆでてバターでいためたり甘辛く煮て卵でとじたり、ベーコンや肉類をとり合わせても。

●住：下旬ごろから雨の日も多くなり、ときには、つゆのはしりのような天候になることがあります。やがて月がかわれば、本物のつゆがやってきます。そこでまず、わが家の一番よわいところを調べ、いまのうち早めに手当てをしておきましょう。

### お家のシオリ

●食：さやえんど うもたくさん出回っています

野にも山にも、まぶしいほど青葉若葉が光って見えて、バラやジャタケが開き、かじかがないて釣やピクニックの好季節になりました。

●衣：もうこれからは、つゆどきの一日二日を除いて秋口まで寒い日はありません。冬物の衣類はたっぷり日に当ててしまいましょう。

手入れの終わった合服や冬服を元の箱にしまおうとすると、どうしてもたたみじわができます。これから四、五カ月、場所ふさぎになります。もし洋服ダンスに余裕があれば肩幅の寸法の合ったハンガーにかけておくのもいいでしょう。

### 水道週間

# 上水道布設から20周年

## 水道施設を一般に開放

六月一日から七日まで、全国いっせいに「水道週間」が始まります。

水道は、健康で文化的な生活を営むうえに、かくことのできないものであり、また、あらゆる産業活動や消火、その他、生活機能を維持するうえにかかすことのできない施設です。

### 修理を無料で

阿久根市でもこの水道週間に、上水道二十周年記念式典、第三次拡張事業竣工祝賀会(六月十日午前十時(予定))を水源地で行ないます。そのほか、

●水道施設を市民のかたがたにご覧いただき、みなさんの台所にごんなにして届くか説明いたします  
期間は、六月一日から七日まで  
午前九時から午後五時まで、水源地で行ないます。

### ●給水栓修理のサービス

給水栓パッキンの取り替え(二百円一戸当り一件)を無料です。ほか、同時に修理も行ないます。

(六月一日から七日まで)

### ●市中パレード

●おたずねや工事の問い合わせは

水道のことでおたずねや工事の

申し込みは

●平日 土曜日の午前中

水道課 TEL②0312

●夜間 土曜日の午後

水源地 TEL②0234

●給水工事は指定工事店で

水道の新設、改築、修理などの工事はつぎの工事店で行ないます。

●大田電機(大丸)②0109

●小川電機(栄町)②0270

●河内鉄工所(大丸)②1027

●振興設備(牛之浜)②1426

●和鉄工所(湯)②1269

●九州中島電機(大丸)②0277

●河興電設(波留)②0806

●マルヘ商事(湯)②1555

額とされます(輸血後六カ月以内に献血された量に対しても同じ扱いをします)。

●給付の申請は(申請者は輸血を受けた人です)。

●給付を受けようとする人は、血液代金給付申請書に献血手帳を添えて、つぎの機関に申請してください。

①日本赤十字社鹿児島県支部

②鹿児島赤十字血液センター

●給付の決定は

申請書に対し給付の適否を決定し、給付額その他を申請者に通知します。

●受付期間は

申請は輸血を受けた日から六カ月以内

●実施期日

四十六年四月一日以降保存血液の使用から適用されます。

●給付申請書の用紙は

市役所保健衛生課にあります。

## 血液料金を支給

### 献血者とその家族に

自動車の増加とともに、交通事故も激増の一途をたどり、輸血の需要も増えています。

そこで、日本赤十字社鹿児島県支部では、献血されたかたにも、交通事故などのため輸血を必要とする状態が発生した場合、血液金を負担してくれるようになりました。

この制度は、献血者輸血用保存血液代金の内、自己負担分を給付して、献血者の善意に対して善意でつぐないをし、献血の推進をはかるために実施されます。

### ●給付の対象者は

献血者とその家族(三親等内)

とします。

●給付を受けられる額

### 病气やけがのため労働能力を失ったときの年金

被保険者であった間に生じた病气やけがのため、精神障害となり働くことができなくなったとき、または働く能力が制限されるようになったときに、生活を保障する年金は障害年金です。

障害年金は、被保険者であった間に発生した病气やけがのためにその傷病の初診の日から3年たった日に、厚生年金保険法に定める程度の障害の状態に支給されます。

なお、障害の程度を定める日の前月までに6カ月以上の加入期間がなくてはなりません。また、障害の程度が軽いときは、障害手当が支給されます。

### 日曜医さん

●五月十六日

北国 医院②0016(浜)

喜多 医院②0038(大丸)

黒木医院・脇本200(馬場)

●五月二十三日

堀切 医院②0263(高松)

内山 病院②1551(高松)

石原 医院・脇本45(橋東)

●五月三十日

中村 病院②0015(大丸)

田中 医院②0553(大丸)

脇本診療所・脇本26

●六月六日

阿久根内科②0578(琴平)

山田 病院②0420(本町)

浜之上医院・脇本13(馬場)

●六月十三日

上園 医院②1055(本町)

喜多 医院②0038(大丸)

平 医院・脇本40(古里)

●おくやみ(三分)

新町 慶祥49(上野) ミツエ

上野 秀子69(赤瀬川) 太郎

西園 昇15(高之口) ナミ

鹿越 武志67(水田下)

カメマツ

倉津 幸則18(倉津) 敬新

田島イコヨ90(波留) 和俊

坂内 タニ66(坂内) アキ子

宮川 コト69(波留) 福造

松村サダ子45(段) 留

滝川 チト61(的場) 優子

牛之浜義徳0(大川) ニ

尻無浜良彦68(尻中) エノ



# カメララボ

有利な転職

北薩簡易職業訓練校阿久根所在が、市民会館隣りに開設され、30人が訓練に励んでいます。

わが国の農業は、いま大きな曲り角にきていますが国は、これらに対処する総合農政の一環として、農業従事者で、他産業に就職を希望するかたを対象に、職業訓練を行ない、離農に有利な条件をあたえようとつとめています。この訓練校は4月9日開校し、3ヵ月間建築構造溶接技術、製図、法規などの学科や基礎応用実習に励んでいます。訓練期間中は授業料無料のほか、失業保険受給者については、失業保険の給付延長があり、また訓練手当も支給されます。

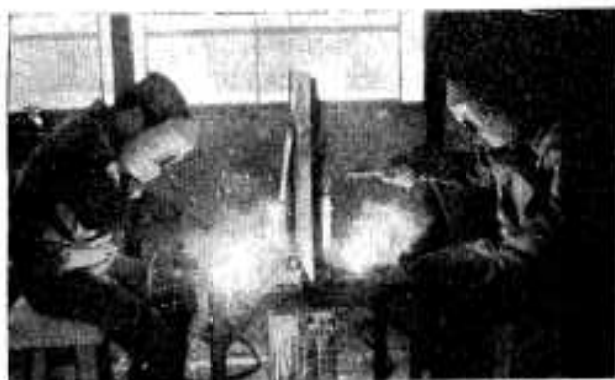
この簡易訓練校は、地域の離農転職希望者や出かせぎ者などの実態を考慮し、定期的に移動し設置されることになっており、訓練生の多くは単純労働者などの季節出かせぎの経験者が多くそれだけに熱心に学んでいます。



新装なった職業安定所



ガス溶接も高度な技術が要求される



一流技術員をめざす電気溶接



学科の講義に熱心に聞き入る(建築科)



建築科生はまず「すみつけ」から

市畜産品評会

百六十頭が出場

四十六年度阿久根市畜産品評会が四月二十二日、阿久根市畜産農業協同組合で行なわれました。入賞はつぎのとおりです。

●和牛(生産牛)

〔優等〕：大田貞右衛門

〔一等〕：園田功

〔二等〕：花本利雄・大田セン

●和牛(肉牛当歳おす)

〔優等〕：田島伊利

〔一等〕：赤坂休右衛門

●和牛(肉牛当歳去勢)

〔優等〕：石原明善

〔一等〕：猿楽太建彦

〔二等〕：猿楽太建彦・京田守

●和牛(肉牛二歳以上おす)

〔優等〕：東昇・入尾野ミネ子

〔一等〕：中川勝・末吉熊・田島伊利・築地新集助・入尾野新兵衛・東昇・別府一義・松林仲藏

〔二等〕：前田廣志・永井野正俊・上野仙吉・川畑サツ・浜田吉次郎・福永正人・別府一義・別府國守・平田徳長・小原一・小園重義・宮内吉松・京田勇

●和牛(肉牛二歳めす)

〔優等〕：松林栄吉・神田磯右衛門・佐湯覚助

〔一等〕：上野実・尾塚剛・若

松實雄・上脇実三・黒神五郎・浜田吉次郎・川畑サチ子・川畑實人・宮田庄吉

〔二等〕：長谷鶴子・佐湯覚助

富吉愛之助・寺地常吉・奥平徳志・中村長右衛門・遠屋正男・中村兼吉・太田実太郎・鶴田末広

●和牛(肉牛二歳以上去勢)

〔優等〕：長田良春

〔一等〕：新柳伝吉・京田守

〔二等〕：赤坂休右衛門・浜之上文雄

●(和牛三歳めす)

〔優等〕：大田長義・牛之浜政月・本村善五郎

〔二等〕：新伊清・川畑重男・神之田住藏・中村留次郎・野中重光・上村常吉・松林道年・花本宗助・鶴園イロノ・坂元文一

〔一等〕：川畑一男・平田政吉

〔二等〕：前田勝男・岩崎留次郎・植

村良人・藤水勝美・西平田学・花本伊佐雄・花田伊佐雄・神之田与藤男・平田藤五郎・尾崎助右衛門・中園和助・上脇兼吉・永井野一雄・上野実・富吉吉左衛門・上脇正右衛門・寺地実美・平田一美・前田基吉

●乳牛(十六カ月未満)

〔優等〕：新坂盛雄

●乳牛(十六カ月上未経産)

〔優等〕：松尾正治

〔一等〕：松尾正治

〔二等〕：角一雄・波留正男

●豚

〔優等〕：波留正男(八カ月未調)

●豚(種豚候補八カ月未調)

〔優等〕：京田ヤス子

郷土の文化財

空順法印像



中央公園入口にある法印像

消防署に配置されている消防車の中に空順号というのがいます。

これは、阿久根の火災に大恩のあった、空順法印からとったものです。

頃は徳川の中期、正徳、享保の頃、阿久根のまちは12年の間に5回もの大火に見舞われ、人々は何かのたたりではないかとうわさし、おそれて、しごと手につかぬありさまでした。

これは何んとかせねばと、まちの有志が相はからい、当時有名だったきとう節の空順法印の火留めのきとうをしてもらうことにしました。

この空順法印という人は、もともと明月(大口)の生まれですが、兵庫県の摩耶山真言宗現院住職の理観房という人について修業した人で高徳のほまれが高く、ときの藩主島津去貴公の信望のあついでした。

阿久根にきた空順法印は、戸柱大明神にこもり、洲崎(高松川川口付近)の海水で水ごうりを行ない、7日間の無言断食をして続けたといひます。この法力はすばらしく、それ以来阿久根は40年間にわたって、1件の火災も発生しなかったのです。

写真の石像は、中央公園登り口右側にあるもので、空順法印に感謝してわたくしたちの先祖が建てたもので、200年余りの歳月を経て苦むしてはいますが、その姿に法印の法力がひそんでいるような力強さを感じさせるものがあります。

この小さな石像でも、わたくしたちの郷土の歴史と伝説を語る文化財の一つとしてたいせつにしたいものです。(市立図書館長)

おくやみ(三月份)

- 田平吉助74(中村)イセマツ
  - 新吉70(馬見塚)トキ
  - 竹ノ内ヤエ62(大丸)敬吾
  - 柏木ハル73(大林)末義
  - 池脇三蔵74(丸内)ソメ
  - 祐永明63(本町)ユカエ
  - 中村治太郎68(大川)徳夫
  - 松下徳清60(東牧内)与志
  - 牛之浜八次郎70(牛之浜)フタ
  - 坂上フテ63(甚野)時義
  - 小原ニキエ43(西目)秀義
  - 野中カメ86(弓木野)宏
  - 赤松与助85(甚野)為男
  - 川畑与市87(大丸)定実
  - 宮下トメ79(琴平)孝志
  - 東フイ75(上野)昇
  - 宮田美吉18(波留)四郎
  - 植村ルイ59(馬場)清則
  - 猿楽孝治21(波留)秀一
  - 高橋文作68(川畑中)キタ
  - 久保政義44(橋東)チヨノ
  - 橋之浦孫左衛門66(橋西)邦
  - 堂脇ソノ79(筒田)明
  - 川添英造67(馬場)サミ
  - 山田ヨシ67(古里)初義
  - 南佐右衛門86(古里)勇
  - 石沢ナシ96(下村)正徳
  - 西田テール59(桐ノ上)寛人
  - 小池直助62(古里)ナガヨ
  - 坂元愛蔵87(浜)ヲシノ
  - 寺田サワ68(赤瀬川)克美
- (二月份)
- 黒正助63(黒之上)徳
  - 柏木アサノ72(上原)金蔵
  - 佐々木清人4(黒之尻)力男
  - 佐々木正太郎86(黒之尻)義男
  - 宮原正夫77(上原)ユワノ
  - 坂松ヤエ90(下村)老人ホーム